

全国治水大会高知大会の開催



全国治水大会開催状況



高知県河川課長 平田 幸成

平成21年度全国治水大会高知大会が平成21年6月4日(木)に高知市の県民文化ホール(オレンジホール)で開催され、翌5日(金)には現地研修会も行われました。

4日の大会には、田中裕司国土交通省河川局次長、木村昌司四国地方整備局長をはじめ、多くの国会議員、県や市町村議会議員、国土交通省職員を来賓としてお迎えしたほか、全国から市町村長や治水関係者など、900余名が参加して盛大に開催されました。

大会は、石井一生高知県土木部長からの全国各地からお集まりいただいた皆様への歓迎と感謝のことで開会し、大会参加者からの推挙により高知県土木協会河川部部長理事である中西清二宿毛市長が座長に選ばれ、円滑に進行されました。まず、主催者を代表して陣内孝雄全国治水期成同盟会連合会会長、尾崎正直高知県知事並びに岡崎誠也高知市長から挨拶があり、国土交通大臣代理で田中裕司河川局次長の来賓祝辞、斉藤文夫栃木県日光市長並びに國定勇人新潟県三条市長の治水事業の必要性を訴える意見発表、青山俊行国土交通省河川局治水課長の「治水事業を巡る最近の話題」をテーマに事業説明がありました。

これらの貴重な意見をふまえ、治水事業の重要性を国会並びに政府に対し強く訴えるため、板原啓文高知県土佐市長から決議文が力強く朗読され、大会参加者による満場の拍手でこの決議が承認されました。

今後、この決議事項の実現について、国会並びに政府等関係機関に強く要望していくことが確認されるとともに、来年度の全国治水大会を山口県で開催することが決定されました。

今年の大会では、地球温暖化の影響が目に見える形で現れ始め、昨年においてもゲリラ豪雨等により全国各地で1万戸を超える家屋が河川の氾濫等により浸水した現状等を背景として、特に予防的な治水対策の重要性が痛感させられるとともに、治水事業を計画的かつ着実に実施していく確かな維持管理水準の確保していくことが、地域住民やその営みの安全・安心の確保に寄与するものであることが広く世論に喚起できた大会となりました。最後に、海治甲太郎高知市建設下水道部長から爽り多い大会となったことのお礼を申し上げ閉会となりました。

大会に先立っては、高知県出身の酒場詩人の吉田類氏から「水と命と酒と…」と題した特別講演を行っていただき、小さい頃から地元の川と親しんできたお話などをいただき、その後、アトラクションとして地元高知の踊り子「ほにや」によるよさこい鳴子踊りを披露していただき、全国から来た方々に高知の良さを楽しんでいただけたと思います。



特別講演 吉田類氏



よさこい鳴子踊り ほにや

1 大会開催までのエピソード

大会準備にあたっては、開催県はどこほとんど初めての経験ですので、いつも直前までドタバタと苦労をしているようです。今回の高知大会にあたってかなりのドタバタで準備を行ってきましたが、中でも新型インフルエンザの影響により、一時は開催中止か延期かという状況に陥っていました。関西圏で大量の発症者が出たこともあり、高知県で1名でも発症者が出たら、大会は延期という判断をし、延期案内の文書もいつでも出せる状態でした。幸いにも大会開催まで高知県から発症者は出ず、無事に開催にこぎ着けたことは、関係者のみなさまのおかげであると思います。

2 特別講演者 吉田類氏

吉田類氏は、BS-TBS で酒場放浪記という番組をやられている仁淀川町出身の方です。全国から市町村長などが集まる大会ということで、マジメな話をしようと思っていたのですが、前の晩も河川課の課長補佐と高知の街で杯を傾けながら夜遅くまで打合せをし、ホテルに帰った後は、特別講演の内容の原稿をほとんど寝ずに書いていただきました。本当にありがとうございました。とても気さくな方でしたので、また今後街で見かけられましたら、声をかけていただくと、ご本人も喜んでいただけたと思います。

3 現地研修会

今回現地研修会は、四万十川コース、吉野川コース、仁淀川コースとこまえて行いました。現地では、整備局の各事務所や水資源機構、県の各土木事務所の職員の方に説明もしていただきました。各所であたたかく迎えていただき、高知の良さもわかってもらえたと思いますし、反面、高知のまだまだ悪い道路事業も特に遠い四万十川やカーブの多い吉野川などは感じてもらえたと思います。



四万十川コース



吉野川コース



仁淀川コース

4 新聞記者の方からの質問

全国治水大会高知大会という会の題目から、全国治水大会の高知予選大会ですかとの問いがありました。確かに、名前だけ聞くと高校野球の予選と同じような感じを受けたようです。

5 おみやげコーナー

大会の会場前では、はるばる全国から高知へきてくれた方々へ高知をアピールするため、観光案内所とおみやげコーナーを構えました。このおみやげコーナーが大盛況で多くの方が宅急便で多くのおみやげを送っていただき、会場の中でも最もホットなコーナーになっていたように思います。また、来年度は、大河ドラマの「龍馬伝」にちなんで「土佐龍馬であい博」も開催されますので、ぜひ多くの方に高知を訪れていただきたいと思います。



おみやげコーナー



執筆 河川課 中屋浩樹

